

第17回

高木レクチャー



高木貞治
(1875~1960)

日時：平成28年6月18日（土）13時00分より受付 14時00分開始
(17時10分よりワインパーティー)

場所：京都大学数理解析研究所 大講義室420号室



招待講演者



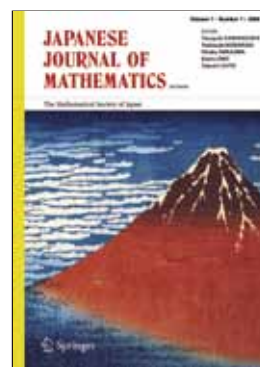
Kenji Fukaya

(Simons Center for Geometry and Physics)

ゲージ理論とシンプレクティック幾何学における不変量のカテゴリー化について

◆歴代高木レクチャー

- 第1回 S. Bloch, P.-L. Lions, S. Smale, C. Voisin
- 第2回 K.-H. Neeb, D.-V. Voiculescu, M. Yor
- 第3回 J. Makino, P. Malliavin
- 第4回 H. Ooguri, O. Viro
- 第5回 J.-P. Bourguignon, É. Ghys, M. Kontsevich, N.A. Nekrasov
- 第6回 M. Khovanov, D. McDuff
- 第7回 M. Harris, M. Hopkins, U. Jannsen, C. Khare, J. McKernan
- 第8回 A. Connes, S. Gukov
- 第9回 S. Brendle, C. Kenig
- 第10回 Y. Benoist, A. Naor
- 第11回 P.F. Baum, A. Lubotzky, R. Seiringer
- 第12回 L. Lafforgue, S. Popa
- 第13回 H. Oh, G. Tian
- 第14回 A. Guionnet, C. Manolescu, P. Scholze, A. Venkatesh
- 第15回 V.F.R. Jones, A.M. Vershik, C. Villani
- 第16回 F. Catanese, J.-P. Demailly, M. Kashiwara, S.-T. Yau



 JAPANESE JOURNAL OF MATHEMATICS
SINCE 1924

高木レクチャーの招待講演をまとめた研究総説は専門家による査読後、日本数学会の欧文学術誌 JJM に収録される予定です。

2年インパクトファクター:1.444
(トムソン・ロイター、2014年における、数学の対象ジャーナル全310誌中21位)

5年インパクトファクター:1.786
(トムソン・ロイター、2010年における、数学の対象ジャーナル全277誌中12位)

組織委員 小野 薫
(京大数理研)

河東泰之
(東京大学)

小林俊行
(東京大学・カブリIPMU)

斎藤 毅
(東京大学)

中島 啓
(京大数理研)

主催
日本数学会
京都大学数理解析研究所

連絡先
日本数学会事務局
電話03-3835-3483